守恒小だより

発行者 北九州市立守恒小学校 校長 新森 修二

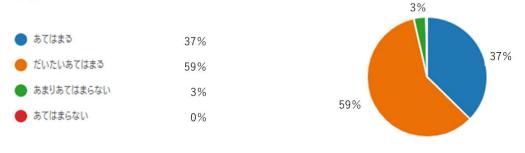
保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。「あてはまる」「だいたいあてはまる」をプラスの回答として捉えさせていただくと、どの質問事項においても概ね良好な回答をいただいたのではないかと思います。たくさんの応援、ありがとうございました。

不十分な点として、7「あいさつができる子どもの育成」については今後も指導を継続していくことを職員間で共有しました。また、4「チーム守恒として教職員一丸になる」とともに、さらに8「居心地のよい学校づくり」に努めて参りたいと思います。

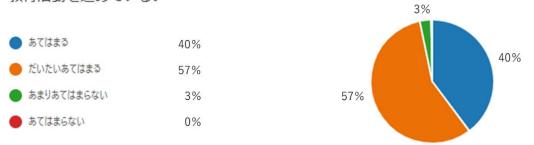
1. 【わかる授業の推進について】

本校は、子どもに学力(基礎的・基本的な内容の習得)や学習習慣の定着を図る授業を行っている。



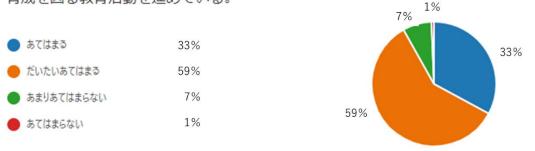
2. 【心の育ちの推進について】

本校は、子どもに思いやりの心や命を大切にする態度を身に付けさせる等、豊かな心を育てる 教育活動を進めている。



3. 【健やかな体の育成について】

本校は、自ら運動に取り組み、体力向上を目指す子ども・みんなのために進んで働く子どもの 育成を図る教育活動を進めている。

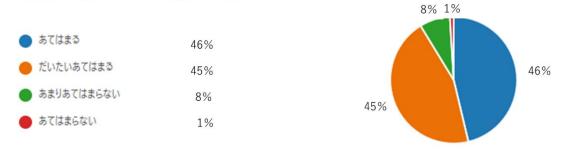


4. 【子ども・保護者の期待・願いに応える教師集団について】 本校は、子ども・保護者の期待・願いに応える教師集団(チーム守恒)として、組織的に機能 している。

6%

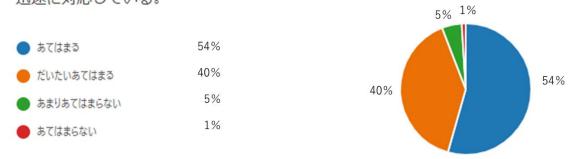
		0 /0
あてはまる	35%	35%
だいたいあてはまる	57%	
あまりあてはまらない	6%	
あてはまらない	2%	57%

5. 【tetoruや通信、ホームページ等による情報の発信について】 本校は、「学校・学年・学級だより・ホームページ」等で、子どもの学習や生活の状況、学級の様子を分かりやすく伝えている。



6. 【生徒指導やけが等への対応について】

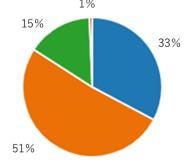
本校は、生徒指導上の問題やけがの際には、子どもや保護者への連絡・相談に対して、適切・迅速に対応している。



17.【あいさつができる子どもの育成について】

本校は、あいさつがすすんでできる子どもの育成に努めている。

あてはまる	33%
だいたいあてはまる	51%
あまりあてはまらない	15%
あてはまらない	1%



8. 【学校・学級づくりについて】

本校は、子どもが居心地のよい楽しい学校・学級づくりに努めている。



9. 【特別支援教育の推進について】

本校は、特性に応じた配慮や支援を行うなど、特別支援教育が推進されている。



また、様々な建設的なご意見、ありがとうございました。頂きましたすべてのご意見にお答えすることはできませんが、対応可能な点についてはできるだけ早く対応したいと思います。

- 下校中態度についてご指摘をいただきました。歩道で追いかけっこをしたり、ランドセルを引っ張ったりすることが危険な状態です。学校では引き続き指導をしていきます。ご家庭でもご指導をお願いいたします。
- 北門の車の出入りなどについても、ご指摘をいただきました。子ども達と車の動線が重なっています。職員は十分に気を付けたいと思います。北門付近の送迎につきましては、実は地域の方よりたくさんの苦情が寄せられています。児童の送迎につきましても、迷惑にならない場所での乗り降りをお願いしたいと思います。
- 子ども達の体力やコミュニケーション能力について不安があります。コロナの影響で十分に遊べなかったり、人と関われなかったりしたことが原因の一つと考えられます。体力については、まずは巧緻性や柔軟性を高める取組から始めたいと思っています。また、コミュニケーションにつきましても、「学び合い」の学習法を活用しながら高めていきたいと思います。
- 学校での校庭開放についてのお尋ねがありました。本校では、「遊び場開放」が行われています。個人利用は第1、第3、第5土曜日の9時~12時となっています。(その他は、団体利用となっています。)指導員の方が監視してくださいますので、何かあったときは、その方の指示に従っていただきたいと思います。

その他にもたくさんのご意見をいただきました。また、たくさんの感謝のお言葉もいただきました。励まされた教職員も多かったと思います。本当にありがとうございました。

突然ですが、先日、ある児童から感謝のお手紙をもらいました。担任の先生が、「3月は恩返しの月なのですよ。」とお話をされたそうです。素直に話を聞き、すぐに感謝の気持ちが表現できる子ども達がたくさんいる学校だと改めて感じています。このような素敵な子ども達がさらに伸びてくれるよう、教職員みんなでがんばっていきたいと思っています。